

論点	回答
<p>(1) 研修及び宿泊で利用可能な施設の整備状況、宿泊に伴う受講者の費用の見込み</p>	<p>合併前の旧岩出山町役場庁舎を「本館」として使用することができ、隣接地に「研修棟」、「実習棟」及び「宿泊棟」等の整備に必要な用地が確保されている。また、県保健環境センターの各種分析装置や廃水処理施設などの活用可能な設備について配慮するほか、隣接する大崎市岩出山文化会館「スコレハウス」も含め使用可能な施設の活用や宿泊施設の整備を先行するなど、段階的移転もできると考えている。</p> <p>宿泊に伴う受講者の費用については、宿泊施設を建設する場合は従前と同等と考えられるが、長期滞在を前提として既存施設を活用する場合は、大崎市内古川地域のビジネスホテルが5,000円/泊前後、温泉地の宿泊施設が5,000円～5,500円/泊程度で宿泊が可能である。</p>
<p>(2) 移転により新たな付加価値を創出するための取組(現地実習プログラム等)の具体イメージ</p>	<p>【研修講師】 各研修科目においては、現在も、首都圏自治体職員が講師として招かれているところであるが、宮城県においても、環境政策全般、地球温暖化対策、大気・水環境等の保全、環境アセスメント、自然環境保全、循環型社会形成等の各分野で、職員が東北大学での講師を務めるなど、エキスパートな職員は多数存在し講師として活用できるほか、各分野で経験豊富な職員が、環境省職員の代替として実務上の課題等を踏まえた有意義な講義を行うことが可能である。</p> <p>また、宮城県は東日本大震災において発生した膨大な量の災害廃棄物の処理を行っており、災害廃棄物対策を研修科目に加え、県職員が実体験に基づく講義を行うことにより、各自治体の今後の大規模災害への備えに役立てることができる。</p> <p>さらに、東北大学からの一線級の講師を招聘する場合にも、アクセスが容易である。</p> <p>【大崎市内における現地実習プログラム】 環境関連で積極的な取り組みを行うNPOや大学関係者等のフィールド活用による、現地または現地情報を持ち込んだ室内講義が可能となる。</p> <p>●地球温暖化対策研修 大崎市では、地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を積極的に進めているところであり、これら現地で実習を行うことにより、各自治体の喫緊の課題である地球温暖化対策を進める上で得るものは大きい。</p> <p>■バイオディーゼル燃料 家庭から排出される廃食用油の回収し、市内BDF製造プラントで官民連携により、バイオディーゼルガソリンとして市内公共交通、一般の利用を促進。</p> <p>■木質バイオマス 森林資源の有効活用を図り、木材加工チップを温泉施設の熱源として利用。森林・林業活性化への貢献に加えて、化石由来燃料の低減、温室効果ガス削減等について持続可能な仕組み作りを推進。</p> <p>■メタン発熱・発電利用 温泉の廃湯熱を利用し、地域の人々が持ち寄った生ゴミを発酵してつくった小型のメタンガスシステム。バイオガスをエネルギー源としたカフェによる情報発信など環境教育の場としても活用。</p> <p>■地熱資源 地熱資源開発調査に取り組み、可能性調査を実施中。地熱等の利活用による産業振興、雇用の拡大のほか地域活性化に繋がる観光客の誘客についても検討。</p> <p>■小水力発電 マイクロ小水力発電ユニットを、水量が豊富な場所に設置し実施。二酸化炭素排出抑制に資する再生可能エネルギーを開発。</p> <p>●自然環境研修 ■ラムサール条約湿地における環境活動、環境教育 移転候補地である大崎市及び隣接する登米市及び栗原市には、「蕪栗沼・周辺水田」、「化女沼」及び「伊豆沼・内沼」の3つのラムサール条約登録湿地があり、日本有数の渡り鳥の飛来地となっており、それぞれの地域において、ラムサール条約の理念</p>

である「湿地の保全」と「その賢明な利用」に関する様々な取組が行われている。
 この3つの湿地は直径約10Kmの圏内にあることから、「ラムサールトライアングル」と呼ばれ、環境調査や環境教育を通じた地域間交流やシンポジウム開催等の啓発活動の取組が盛んに行われている。
 このような取組を効果的かつ効率的に現地実習できるのは本州では3つのラムサール条約湿地が近距離にあるこの地域だけである。

【宮城県内における現地実習プログラム】

●環境影響評価研修

■「復興特区法」に基づく「特定アセス」実施現場

「東日本大震災復興特別区域法」により特定アセスの対象となったJR常磐線復旧事業(山元町)及び新蛇田地区被災市街地復興土地地区画整理事業(石巻市)の現地において、特定アセスの状況と課題等について学習する。

●環境モニタリング技術研修

■大気汚染常時監視システムの運用

県では大気汚染防止法に基づき、大気汚染の状況を常時監視しており、一般環境大気測定局、自動車排出ガス測定局、大規模発生源監視局等の測定結果をテレメータシステムによって収集整理している。その中央局である宮城県保健環境センター(仙台市)のシステム運用の状況を現地実習し、常時監視システムの理解を深める。

●騒音・振動防止研修

■新幹線、高速道路騒音の実態

東北新幹線、東北、山形及び三陸自動車道の沿線で開催している騒音測定(東北新幹線については振動測定も実施)の現場において、騒音(振動)技術を習得しながら、実際の騒音(振動)を体感する。

なお、大崎市内は東北新幹線、東北自動車道が縦断しており、毎年度測定を実施している。

■航空機騒音の実態

航空自衛隊松島飛行場(東松島市)、仙台空港(岩沼市)の騒音測定の現場において、騒音技術を習得しながら、実際の騒音を体感する。

●水環境研修

■細倉鉱山(工場排水処理)

細倉金属鉱業株式会社(栗原市)では、廃鉱となった細倉鉱山から排出される坑廃水の処理を行っており、現地において、有害重金属類を含む排水処理技術の実際と維持管理上の課題へ対応状況を実習する。

■指定湖沼(釜房ダム貯水池)の水質保全対策

釜房ダム貯水池(川崎町)については、昭和62年に湖沼水質保全特別措置法の指定を受け、それ以降水質保全計画を策定し水質改善を目的とした水質保全施策を推進してきた。現地においてダム貯水池内の対策と効果、その他水質保全施策の状況や課題を学習し、閉鎖性水域の水質保全対策の今後の展開を考察する。

■伊豆沼・内沼自然再生推進事業

ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼(栗原市、登米市)については、伊豆沼・内沼環境保全対策基本計画に基づき、総合的な保全対策を行ってきた。しかし、依然として水質の改善が図られないことに加え、水鳥の飛来種の減少、ブラックバスなど外来魚による被害増加、水生植物群落の変化などの新たな問題が生じているため、自然再生推進法に則った自然再生事業を行っている。現地において生物多様性保全再生、健全な水環境の回復の取組等の状況や課題等を学習する。

●廃棄物・リサイクル基礎研修、産業廃棄物対策研修

■竹の内産廃処分場対策

竹の内地区産業廃棄物最終処分場(村田町)では、県が行政代執行により処分場の生活環境保全上の支障除去対策、環境モニタリング及び維持管理を行っている。現地において、対策の状況、成果、課題等及び未然防止の重要性を学習する。

(3) 受講者や講師の交通利便性を確保する対策

大崎市内の新幹線停車駅であるJR古川駅において、在来線との連絡は良好に設定されている。駅からのアクセスや講師送迎に活用可能な、マイクロバス・ワゴン車の車輛貸与等について検討する。

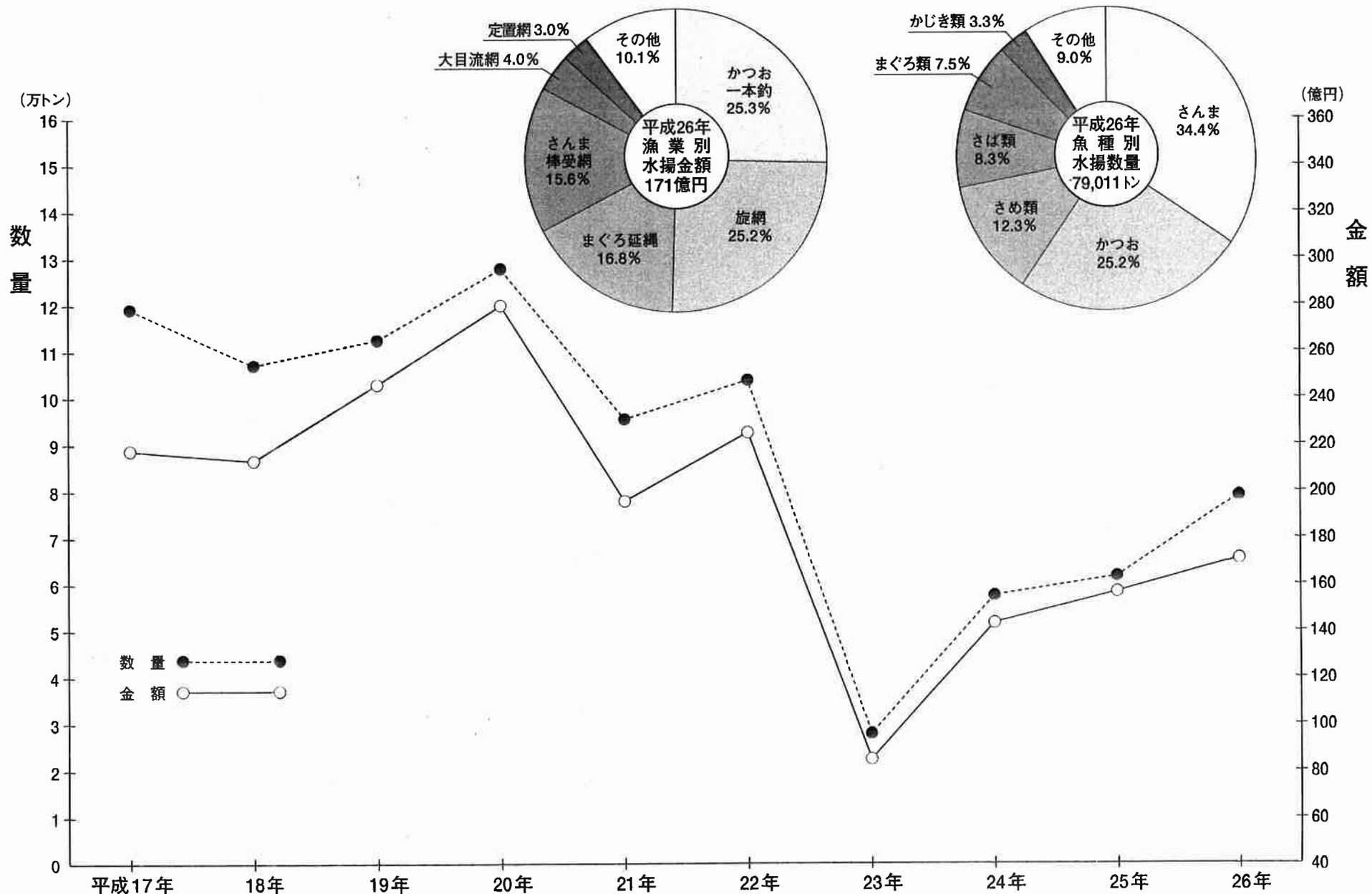
水産関係団体

(平成27年7月現在)

名 称	代表者	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X	名 称	代表者	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
東北運輸局 気仙沼海事事務所	阿部 正隆	988-0034	朝日町1-2 (気仙沼合同庁舎内)	22-6906	23-5563	宮城県漁業協同組合 唐 桑 支 所	吉川 弘	988-0535	唐桑町馬場176-1	32-3180	32-3492
宮城海上保安部	仙石 新	985-0011	塩釜市貞山通三丁目4-1	022- 363-0114	022- 366-1801	宮城県漁業協同組合 大谷本吉支所	小野寺俊昭	988-0273	本吉町三島14-3	44-2221	44-2224
気仙沼海上保安署	末川 明裕	988-0034	朝日町1-2 (気仙沼合同庁舎内)	22-7084	22-3469	宮城県漁業協同組合 大谷本吉支所(本吉事務所)	〃	988-0323	本吉町今朝磯35-1	42-2112	42-2113
仙台検疫所 大船渡・気仙沼出張所	小野日出磨	022-0002	大船渡市大船渡町 字赤沢17-3	022- 367-8100	—	宮城県北部施設保有 漁業協同組合	鳳京 仁一	988-0021	港町503-6	22-0710	24-4071
横浜税関仙台塩釜税関支署 気仙沼出張所	中澤 和弘	988-0034	朝日町1-2 (気仙沼合同庁舎内)	23-1023	24-6924	宮城県唐桑無線漁業協同組合	三浦 理市	988-0554	唐桑町崎浜1-1	32-3100	32-3045
宮城県気仙沼地方振興事務所 水産漁港部	及川 茂	988-0181	赤岩杉ノ沢47-6 (県気仙沼合同庁舎内)	22-6852	22-7422	気仙沼大川漁業協同組合	菅原 元	988-0074	本町一丁目2-1	22-3208	—
宮城県水産技術総合センター 気仙沼水産試験場	永島 宏	〃	〃	23-6880	24-2561	本吉町淡水漁業協同組合	高橋 孝行	988-0323	本吉町今朝磯68	42-2878	42-2878
宮城県気仙沼土木事務所	佐藤 達也	〃	〃	22-2622	24-3183	気仙沼鮭漁業生産組合	笠沼 暹	988-0026	幸町二丁目1-6	22-1671	22-1671
宮城県気仙沼保健福祉事務所	千葉 隆政	988-0066	東新城三丁目3-3	22-6661	24-4901	小泉川鮭増殖組合	及川安五郎	988-0273	本吉町三島14-3 (県漁協大谷本吉支所内)	44-2221	44-2224
宮城県気仙沼向洋高等学校	千田 健一	988-0064	九条213-3 (気仙沼高校第二運動場内)	22-1131	22-1143	気仙沼センター水産加工業協同組合	菅野 泰一	988-0034	朝日町11-4	24-3303	23-4300
気仙沼漁業協同組合	佐藤 亮輔	988-0037	魚市場前8-25	23-3400	23-3406	気仙沼冷凍水産加工業協同組合	菊田 初男	988-0034	朝日町22-5	22-8468	24-3559
気仙沼遠洋漁業協同組合	齋藤 徹夫	988-0021	港町502-1	22-2744	24-3756	気仙沼水産加工業協同組合	清水 徹二	988-0103	赤岩港29-5	22-1817	23-1695
宮城県漁業協同組合 気仙沼総合支所	佐藤 俊章	988-0021	港町503-6	22-0710	24-4071	気仙沼地区水産加工研究会	小野寺大輔	〃	〃	〃	〃
宮城県漁業協同組合 気仙沼地区支所	菊田 智之	988-0222	長磯船原32	27-3030	27-2846	気仙沼造船業協同組合	澤田 勉	988-0021	港町508-2	23-6446	—
宮城県漁業協同組合 気仙沼地区支所(鹿折事業所)	〃	〃	〃	〃	〃	気仙沼造船団地協同組合	木戸浦健欽	988-0021	港町506-11 (石川電装(株)内2階)	22-5430	23-1212
宮城県漁業協同組合 気仙沼地区支所(松岩事務所)	〃	〃	〃	〃	〃	気仙沼鉄工機械協同組合	武田 孝志	988-0021	港町506-10	23-7482	23-7485
宮城県漁業協同組合 気仙沼地区支所(大島事務所)	〃	988-0623	浅根100-2	28-2002	28-2171	宮城県北部鱈鮭漁業組合	亀谷 寿朗	988-0053	田中前四丁目2-7	22-2900	24-3879

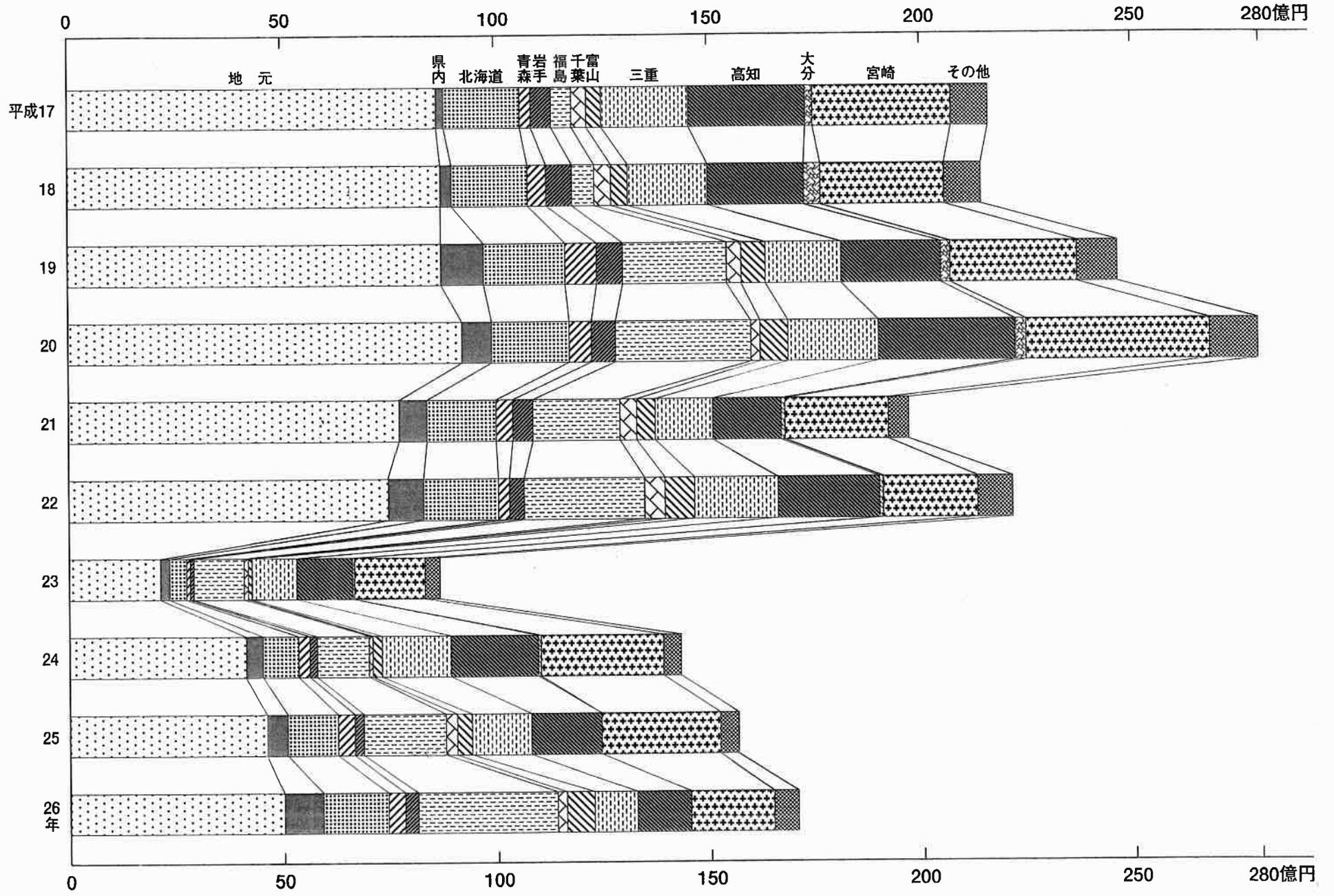
名 称	代表者	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X	名 称	代表者	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
気仙沼地区近海鯉鮪漁業組合	佐々木長利	988-0037	魚市場前8-25 (気仙沼漁協内)	23-3400	23-3406	宮城県缶詰協会気仙沼支部	熊谷 弘志	988-0008	魚浜町13	22-5300	24-2184
気仙沼地区さんま組合	鶴本 正輝	〃	〃	〃	〃	気仙沼水産食品事業協同組合	清水 敏也	988-0103	赤岩港29-1	25-9087	23-5784
サメの街気仙沼構想推進協議会	村田 進	988-0272	本吉町大谷87-1	44-3032	44-3040	宮城フィッシャー・フーズ協同組合	鈴木 彰	985-0824	宮城郡七ヶ浜町 境山二丁目1-1	022- 353-5032	—
宮城県北部船主協会	村田 憲治	988-0021	港町508-2	22-0793	23-6348	(公財)海上保安協会気仙沼支部	佐藤 亮輔	988-0037	魚市場前8-25 (気仙沼漁協内)	23-3400	23-3406
全日本海員組合気仙沼支部	高橋 雅幸	988-0053	田中前二丁目3-19	22-1509	23-6619	宮城県洋上救急医療支援協議会 気仙沼支部	〃	〃	〃	〃	〃
全国海友婦人会気仙沼支部	渡會かおる	〃	〃	〃	〃	(株)気仙沼産業センター	清水 敏也	988-0037	魚市場前7-13	24-5755	22-9292
気仙沼船員福祉協会	千葉 忠男	988-0543	唐桑町小長根35	32-3287	—	気仙沼船舶無線工業会	昆野 龍紀	988-0066	東新城三丁目10-13 (気仙沼東亜無線商會内)	22-6216	22-6302
気仙沼通信士会	千葉 孝夫	988-0021	港町508-2	22-5726	24-4949	気仙沼漁港利用協議会	佐々木長利	988-0037	魚市場前8-25 (気仙沼漁協内)	24-3400	23-3406
気仙沼漁撈通信協会	吉田 義弘	〃	〃	〃	〃	気仙沼清港会	鈴木 一朗	988-0032	一景島261-1	24-1777	29-6369
気仙沼水産問題研究会	小山 宗雄	〃	〃	〃	〃	気仙沼市水産振興協会	齋藤 徹夫	988-0021	港町508-2	23-6270	23-6270
宮城県水産物流通対策協議会 気仙沼支部	大島 忠俊	988-0037	魚市場前8-25 (気仙沼漁協内)	23-3400	23-3406	気仙沼の魚を学校給食に普及させる会	臼井壯太郎	988-0182	赤岩石兜123-2 (仮事務所)	22-0052	23-8360
気仙沼魚問屋組合	小山 修司	〃	〃	〃	〃	気仙沼地区海難遺児を励ます会	佐藤 亮輔	988-0037	魚市場前8-25 (気仙沼漁協内)	23-3400	23-3406
気仙沼鮮魚仲買組合	村田 憲治	〃	〃	〃	〃	東京海洋大学	竹内 俊郎	108-8477	東京都港区港南4-5-7	03- 5463-0400	03- 5463-0359
気仙沼魚河岸組合	足利 宗洋	〃	〃	〃	〃	東京海洋大学三陸サテライト	和泉 充	988-0037	魚市場前7-13 3F	29-6719	29-6719
気仙沼鮪出荷組合	田松 巖	〃	〃	〃	〃	気仙沼市水産業問題対策協議会	—	988-8501	八日町一丁目1-1 (市役所内)	22-6600	22-8884
気仙沼魚市場買受人協会	阿部 泰浩	988-0021	港町2-13	22-1661	24-3330	気仙沼水産資源活用研究会	猪狩 儀一	〃	八日町一丁目1-1 (市産業部水産課内)	〃	〃
気仙沼市水産加工業振興協議会	菊田 初男	988-0034	朝日町22-5	22-8468	24-3559	気仙沼港海事振興会	菅原 茂	〃	〃	〃	〃
南気仙沼水産加工事業協同組合	阿部 泰兒	988-0036	弁天町二丁目83-3	25-9713	25-9714	気仙沼市魚食健康都市推進協議会	〃	〃	〃	〃	〃
気仙沼鹿折加工協同組合	川村 賢壽	988-0002	錦町二丁目31	25-7530	25-7529	気仙沼市大川水系さけます増殖協会	〃	〃	〃	〃	〃
気仙沼製氷冷凍業協同組合	岡本 寛	988-0037	魚市場前7-13 3F	22-0500	22-0501	本吉町小泉川水系さけます増殖協会	鳳京 仁一	988-0393	本吉町津谷館岡10 (市本吉総合支所産業課内)	42-2600	42-2088

最近10か年の水揚高の推移



(注) 数値の単位未満は四捨五入を原則としたため、合計の数値と内訳が一致しない場合がある。

船籍別水揚金額の推移（10年間）



気仙沼市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」「総合戦略」 施策体系全体像

